

THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21



Chartered 1990 甲府21ワイズメンズクラブ 2025年09月20日(土)発刊

編集長 野々垣和宏

〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7 山梨YMC Aグローバルコミュニティセンター

☎055-235-8543 fax055-235-8553 Mail kofu21@googlegroups.com

国際会長 エドワード・オン(シンガポール) 「信念、愛、行動」 (Faith, Love, Action)

アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさし) 「信念と愛を持って行動しよう!」

(Act now with faith and love!)

東日本区理事 山下 真(十勝) 「ワイズのらしさ再発見

(Rediscovering Y's Uniqueness)

あずさ部部長 山口 直樹

(東京武蔵野多摩) 「垣根を低くし、活発な活動を」

甲府21クラブ会長 水越 正高 「35周年で育む会員の絆と、青少年の未来を創るクラブへ」

(Connecting the Next Generation)

甲府21ワイズメンズクラブ

2025年9月会報

今月の強調テーマ

E M C

今月 の 聖句 「あなたたちの中で罪を犯したことのない者が。まず、この女に石を投げなさい。」

ヨハネによる福音書 8章7節

選・赤池譲司

9月 巻頭言

甲府 21 ワイズメンズクラブ

会長 水越正高



8月1日から3日にかけて、熊本にてアジア太平洋地域大会が開催され、私も初めて熊本の地を訪れる機会を得ました。灼熱の太陽の下、全国・海外から集まった仲間たちと共に過ごした3日間は、まさに熱気と希望に満ちたものでした。熊本は、ただ歴史や文化に優れるだけでなく、経済の面でも大きな変革の真っ只中にあります。世界トップクラスの半導体企業・TSMCの進出により、第2、第3工場の建設も検討されているとのこと。まち全体が未来への期待と活力に包まれていることを肌で感じました。

山梨にも、世界に誇れる技術をもつ製造メー

カーが数多くあります。今回の熊本での経験は、 地域経済の力が、いかに人々の暮らしやまちの 将来を形づくっていくのかを改めて実感する機 会となりました。そして、経済の発展だけでは なく、人が集い、共に踊り、笑い合う場がある ことが、社会の活力そのものであるという気づ きを得ました。

一方で、私たちのクラブも、9月には恒例の「ぶどう棚例会」や、秋に向けたバザーの準備と、忙しさが本格化してまいります。こうした時こそ、会員同士が率直に意見を交わし、時に支え合いながら活動を進めることが、クラブの絆をより強くするものと信じています。

また、現在進行中の子どもゆめ基金事業も、いよいよ次のステージへと移ります。先日、事業告知用のチラシが完成し、いよいよ配布をスタートしました。一人でも多くの子どもたちに、自然体験の機会が届くよう、皆さまのお手元のチラシをぜひ多くのご家庭へ届けていただければ幸いです。

これからも、一歩ずつ、仲間と共に歩みながら、 地域と未来に寄り添う活動を重ねてまいりたい と思います。引き続きご理解とご協力を、どう ぞよろしくお願いいたします。

2025 年ぶどう棚下例会プログラム

<例会>

司会 佐藤 利之

開会点鐘

ワイズソング / 信条

会長挨拶 / ゲスト紹介

水越会長

AYC 報告(風間さん)

ハッピーバースデー

YMCA 報告/諸報告

YMCA の歌

閉会点鐘

~~~写真撮影 BBQ ^~~~

<BBQ>

司会 荻野 清

食前の祈り

**彭杯** 

後藤哲夫 山口あずさ部長

ゲストスピーチ&アピール

閉会挨拶



#### 8月第1例会報告

書記 佐藤 利之

日時 2025年8月5日(火)18:30~

会場 山梨 YMCA 3 F

2025 年8月の第一例会が山梨 YMCA3F で 開催されました。

水越会長の挨拶では、9月と 11 月に開催される子どもゆめ基金の本質触れていただくすばらしい内容でした。銀河鉄道の森の豊かな自然の中で子供たちが触れ合い、考え、成長する姿をともに過ごせるのが楽しみになりました。

アジア太平洋地域大会の報告ではショートビデオコンテストで小澤智之ワイズの作品が見事コミュニティー部門で最優秀賞に選ばると



いう素晴ら しい報告が あ り ま し た。

卓話では溝 ロワイズが インドネシ アの現状、

非常に尊い活動についてお話いただき尊敬の 念を抱くとともにとても考えさせられる内容 でした。

9月、10月はイベントが目白押しです。ぶどうの棚下例会(9月20日)、子どもゆめ基金(9月23日&11月24日)、杉田ワイズのコンサート(10月25日)等打ち合わせがありました。

#### <9月の誕生者>

<敬称略>

< メン>

後藤 哲夫 9/1 松村 禎夫 9/3 山口 了 9/9 古屋 秀樹 9/11 清藤 城宏 9/14 小澤 智之 9/28

< \/\hat{\pi\_v\range}



## 聖句について

<聖句についてひと言>

赤池 譲司

先日、学校法人聖テレジア学園の職員研修会で、 この箇所を話し合いました。

(この聖句だけではないですが)

人間の良心に照らし合わせたときに、まったく 罪のないものなどありえないという事をふま え、保育現場でどのように生かすかグループに 分かれて話し合ってもらいグループごとに発表 してもらいました。

内容は、職場内の事なので控えさせてもらいま すが、私の仕事上であったことを話します。

ある職員がミスをして損害が出ました。自分はこんなミスはしない、あいつはダメな奴で「自分はその職員より優秀だ」と思わせるような口ぶりで、上司や部下に話しをしました。今考えると、なぜそのように話をしたのかわからないのですが、

イエス様だったら

「あなたたちの中でミスを犯したことのないものが、ミスを攻めなさい」 というかもしれません。

# 今後の予定

9月20日(土) 第1例会10時~(ぶどう棚下例会)@勝沼ぶどう郷

9月23日(火) 子どもゆめ基金 銀河鉄道 の森デイキャンプ (第二例会兼ねる)

10月7日(火) 第1例会18時半

10月21日(火) 第2例会18時半10月25日(土) 杉田博子ソプラノリサイタル@リッチダイヤモンド甲府市総合市民会館



#### <8月例会出席者>



#### 会計報告

#### 会計 山口 了

#### [会計報告]

2025 年 8 月末現在



| 項目     | ニコニコ    | バザー     | トータル    |
|--------|---------|---------|---------|
| 目標値    | 250,000 | 100,000 | 350,000 |
| 8月の合計  | 20,200  | 0       | 20,200  |
| 8月末迄累計 | 46,000  | 0       | 46,000  |
| 達成率    | 18.4%   | 0%      | 13.1%   |

#### 大人な徘徊 第3話 ~スペイン 2013年~





薬袋 勝

| 日       | 徘徊場所     | 宿泊地   |
|---------|----------|-------|
| 5/27-29 | パリ、マドリード | バルセロナ |
| 30-6/2  | マドリード    | マドリード |
| 3-4     | セビリア     | セビリア  |
| 5       | グラナダ     | グラナダ  |
| 6-7     | グラナダ、マラガ | マラガ   |
| 8-9     | マラガ、パリ   | パリ    |
| 10      | パリ       | 機内    |
| 11      | 羽田、甲府    |       |

この旅の直前に、母が 102 歳で天国に行きました。骨壺から少し分けていただき、地中海に面したマラガの海岸にコッソリ撒いてきました。今頃は、地中海のビーチで楽しんでいるかもしれません。全行程スペイン国鉄を利用し、2ヶ月以前ですと割引されるため、贅沢にファーストクラス(ワイン、食事付き)を利用しました。

バルセロナでは、ガウディ建築、マドリードではプラド美術館、また各都市にあるピカソ、ミロ美術館、パリではオルセイ、ルーブルの各美術館を巡ることが出来、美術館徘徊三時をしました。また、イベリコ豚の生ハムでは、せつラナダにあるアルハンブラ宮殿では、構りした。マラガでは、地中海沿いのレストランで、新鮮な魚介類とビーノ(ワイン)を満喫した。帰りには、経由地のパリで、セーました。帰りには、経由地のパリで、セーました。帰りには、経由地のパリで、セーました。帰りにないをチョッピリ嗅いできました。

歩行数:291,782 / 17,163 歩 歩行距離:421.1 / 24.8Km



フラメンコ・グラナダ



ガウディ建築・バルセロナ



ジャカランダの花・セビリア

編集長野々垣和宏です。スペインが舞台のオペラ作品は、たとえば、モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」、ロッシーニ「セビーリャの理髪師」、ビゼー「カルメン」、ドニゼッティ「愛の妙薬」などが挙げられます。歴史好きな私としては、アンダルシア州・セルビアに惹かれています。スペインはイスラムに約800年支配されました。キリスト教徒はレコンキスタ(再征服)により、1492年にトレドを取り返したのですが、特筆すべきことは、イスラムも、キリストも、お互いに寛容であったこと。そしてその融合されたエキゾチックがオペラの舞台になったのだろう、と思っています。

# ペンリレー

#### 古屋 秀樹

日本人にとって8月は戦争と平和を考える月です。 特に今年は戦後80年の節目に当たることと海外 の二つの戦争と侵略が未だ終わらないことから、 例年以上に戦争の愚かさと平和の尊さを思わざる を得ません。そんな中、テレビが戦争に関するド キュメンタリーやドラマを制作、放映することで 戦争の実相を何とか伝えようと努力していること もあり、戦争を体験した世代が徐々に亡くなり、 いずれは居なくなってしまう前に、戦争や被爆の 悲惨な実相を語り継ぐことの大切さを強く思わさ れます。そんな中、8月16、17日の連夜、NH Kでドラマ「シミュレーション~昭和16年夏の 敗戦」が放映されました。このドラマは対米戦争 開始の直前、政府が密に官軍民学から最優秀な若 き専門家を集めて仮想内閣を設置し対米戦争のシ ミュレーションを行わせたという史実に基づくも のであり、彼らが収集可能なデータによって科学 的・客観的に分析・試算した結果は『必敗』、それ も完膚なきまでに叩きのめされるという極めて深 刻なものでした。これを近衛首相や東條陸相など 政府や軍の首脳に対し公式に報告したにも拘わら ず首脳らはこれを無視して開戦に突き進んでいっ たというのが歴史の実態だったことに衝撃を受け ました。もちろん、試算結果は的中して日本は敗 れました。その結果、戦争犠牲者は日本人310 万人、アジア太平洋地域全体では何と2000万 人です。何という愚かなことでしょうか。何故こ のような事が起きてしまったのでしょうか。原因 は単純ではないでしょうし、今や様々な研究が行 われています。しかし、私が思う一番の問題点は、 客観的・科学的な情報よりも自己の思いや都合に 適った情報を優先してしまう人間の愚かさであり、 また、間違った方向に進んでいると気がついても、 それに抗えずに流されてしまう弱さだったのでは ないでしょうか。私達も何かを判断する時、如何 に私心なく公正かつ冷静に判断できるか、また、 過ちに気づいたら躊躇せず立ち返ることが出来る かが常に問われているのだと強く思わされます。

# **◆YMCA便り**◇

### 「夏が終わり秋の始まり」

総主事 中田 純子

山梨 YMCA の夏もようやく終わりを迎えました。朝から児童たちの賑やかな声で心弾んだグローバルコミュニティーセンターも、夏のプログラム終了後には静けさが戻り、少し寂しさが残っております。

この夏、山梨 YMCA 主催の「ふくろうキャンプ」へご協力いただき、誠にありがとうございました。多くの子どもたちが自然の中で心豊かな時間を過ごすことができ、ご支援くださったワイズメンズクラブの皆さまに心より感謝申し上げます。

また、秋に入り甲府 21 ワイズメンズクラブ主催の「銀河鉄道の森」親子デイキャンプの開催を予定しております。(野々垣註・9月 23 日&11 月 24 日) この場所で親子が共にふれあいながら自然体験し思い出をつくる大切な場であってほしいと思います。ここでは継続して山里再生を目指す取り組みも進めております。山の専門家、ユース、ワイズメンズクラブが協力し、山道の整備や手作りの遊具を作成、現在ではベンチやブランコが完成し、この事業も皆さまのご協力のおかげで実現できることを心から嬉しく思っております。

地域奉仕やユース支援など、これらのご協力は、 多くの利用者やスタッフの力となっております。 今後も YMCA と共に歩み、多様なプログラムの推 進に温かいご尽力をいただきたくお願いいたしま す。

さらに、今年も 11 月 3 日のチャリティーバザーが開催されます。今月より実行委員会が始動いたします。「会員の皆様への感謝の日」「地域の方々の居場所づくり」や「山梨 YMCAOB・OG が集う日」を目指すこのバザーには、ワイズメンズクラブ会員の皆さまのお力添えをぜひお願い申し上げます。今月もワイズメンズクラブの皆さまとともに歩みながら、地域に寄り添う活動を続け、多くの人々

が輝ける場を 用意して どう おい 申し上げ ます。

